

愛媛キワニスクラブ

松山で設立総会開催

子供たちの奉仕活動を行う「愛媛キワニスクラブ」の設立総会が17日、松山市高井町の松山リハビリテーション病院で開催された。日本では既存のクラブで37番目、県内では初の設立で、来年5月にも認証状授

与式が行われる。

キワニスクラブは米国で設立された世界三大奉仕団体の一つ。85カ国で約7300クラブ、約20万人が子供たちの福祉向上のために活動している。

設立総会には国際キワニス日本地区ガバナー、吉田浩二氏やキワニス日本財団理事長の藤原武平太氏らが参加。会長には発起人代表で、医療法人財団「慈強会」理事長の木戸保秀氏が選任された。

今後はスポンサークラブの「神戸キワニスクラブ」の支援のもと、具体的な活動内容を決定する方針。